

CNA レポート・ジャパン

Conferencing News & Analysis, Report on Japan market - CNAReportJapan

創刊：1999年12月
発行日：毎月15日・月末
PDFによる発行

テレビ会議・ウェブ会議・電話会議システム市場専門トレンドワッチ

Vol. 16 No.22 2014年11月30日

製品・サービス動向-国内

■NTT 西日本:ひかりシェアプレイスを使った 中小企業向け高品位テレビ会議構築パ ッケージと定額料金サービスを提供開始

(11月20日)

NTT 西日本株式会社(大阪府大阪市)は、中堅・中小企業向けに「ひかりシェアプレイス 高画質テレビ会議パック」と「グループ通話定額テレビ電話プラン」の提供を11月25日から開始すると発表。

	例1:2拠点間での利用 ※テレビモニターをお客さまがご用意する場合		例2:4拠点間での利用 ※テレビモニター、PC、HDMI-Aをお客さまがご用意する場合	
(価格税別表示)	拠点1	拠点2	観覧点	子拠点×3
テレビ会議装置	ひかりシェアプレイス 38,000円 ※マイク・カメラ付	ひかりシェアプレイス 38,000円 ※マイク・カメラ付	PC向けソフトウェア ひかりシェアプレイス 136,000円 ※動作Windows対応PCが必要です	ひかりシェアプレイス 38,000円×3 ※マイク・カメラ付
Webカメラオプション			ロジカル社 C920Eの場合 15,000円	
拡張マイク・スピーカーオプション※2	NTT-AT社 R-Talk800PCの場合 50,000円	NTT-AT社 R-Talk800PCの場合 50,000円	NTT-AT社 R-Talk800PCの場合 50,000円	NTT-AT社 R-Talk800PCの場合 50,000円×3
物品費の合計額	物品費の合計額: 176,000円		物品費の合計額: 465,000円	

ひかりシェアプレイス 高画質テレビ会議パックの推奨構成例 (NTT 西日本)

ひかりシェアプレイス 高画質テレビ会議パックは、テレビ会議に必要な機器のほか、ケーブル類、PC 向け多地点接続ソフトウェア対応の PC、テレビモニターなどをまとめてワンストップで提供する。NGN の帯域確保機能を使用した HD 画質・30fps によるテレビ会議を実現し、テレビ会議に必要な機器などは1拠点 38,000円(税抜)から購入可能といった特徴がある。加えて、「オフィス安心パック」を契約することで、各商品の操作や設定の相談、訪問サポートなどの充実したサポートサービスも受けられる。

一方、グループ通話定額テレビ電話プランは、登録し

たグループ内のテレビ電話通話料(利用帯域 2.6Mbps まで、500円(税別)/月/契約回線)を1通話あたり3時間まで回数無制限で月額定額とするサービス。

ただし、上記パッケージやサービスを利用するためには、ひかり電話サービスの契約が必要となる。

NTT 西日本は、ビジネスシーンにおいて映像コミュニケーションのニーズが高まっているにもかかわらず、高品位テレビ会議システムは、設定・操作の難易度や費用面などから中堅・中小企業での活用が進んでいないと見る。

今回発表したこれら二つを合わせて利用することで、中堅・中小企業が、通話料金を気にすることなく定額で、離れた複数の拠点といつでも気軽に高画質なテレビ会議環境を構築でき、出張経費の削減や業務効率化などを実現することができるとしている。

■SOBA プロジェクト:Web 会議を電話代わり に スマホに着信機能「プッシュ通知」を リリース

(11月21日)

株式会社 SOBA プロジェクト(京都市下京区)は、クラウド型 Web 会議「SOBA ミエルカ・クラウド」に着信機能「プッシュ通知」を11月21日にリリースした。

プッシュ通知は、スマートフォン・タブレット版(Android / iOS)専用アプリの新機能。Web 会議への招待を音と表示で知らせることができる。電話やメールの着信通知のようにスマートフォンの画面に通知し、利用者は表示を指スワイプすると専用アプリが起動し、すばやく Web 会議に参加することができるようになっている。



iOS でのプッシュ通知 (SOBA プロジェクト)

一方、PC 版管理画面では、スマートフォンなど利用するデバイスが「関連付けされたデバイス一覧」に表示され管理できるようになっている。たとえば、契約ユーザがスマートフォン専用のアプリを利用すると一覧にスマートフォンが自動的に

表示され、Web 会議に招待されると一覧の全てのデバイスにプッシュ通知が届き、着信表示される仕組みになっている。

プッシュ通知機能の利用には追加料金はなく、基本月額料金に含まれる。また、プッシュ通知の形式や ON/OFF は各スマートフォン・タブレット側で設定可能となっている。

Web 会議が普及拡大している中で、同社では、スマートフォンなどモバイル端末の機能を高めることで、従来の着席した会議用途だけでなく、電話代わりのコミュニケーション手段や、外出時に現場の状況をスマートフォンでオフィスの PC に映像を送り資料と照らし合わせて議論するなど、より進化した利用方法を提案したいと考えている。

ミエルカ・クラウドは 2013 年 5 月に開始したインストール不要のクラウド型 Web 会議サービス。PC、スマートフォンなどのマルチデバイスに対応し複数のデバイスでのアカウントの使い分けができる。利用会議室数、登録アカウント数の上限がない同時接続数での月額料金プランはコストの無駄が少なく、企業規模にかかわらず利用されている。見やすい会議室レイアウト、Google カレンダーなどの GoogleApps 連携機能も搭載している。Web 会議の初心者でもスムーズに会議に誘導する確認

ウィザードなど導入のしやすさでも評価されているという。5 ユーザ同時接続は、月額定額 25,000 円 (税抜) で利用時間は無制限となっている。

■VQS マーケティング:「VQS コラボ V3x セミナータイプ」の Android 版をリリース、マルチデバイス対応完了

(11月10日)

VQS マーケティング株式会社 (京都市南区) は、「VQS コラボ V3x バージョンセミナータイプ」の Android 版をリリースしたと発表。

現在提供している Windows、iOS (iPad、iPhone) 版に加えて、今回の Android 版リリースによって、マルチデバイス (Windows、iOS、Android) 対応が完了した。Android 版クライアントは、GooglePlay ストアからダウンロードすることができるようになっている。

V3x セミナータイプは、1:45 の接続を実現するクライアントタイプ。社内研修や講演会、集団指導型の遠隔講義に最適という。

■ブイキューブ:「Global Link」対応国にフィリピン・香港を追加

(11月17日)

株式会社ブイキューブ (東京都目黒区) は、Web 会議サービス「V-CUBE ミーティング」の機能として提供している「Global Link」の対応国に、新たにフィリピンと香港を追加した。

ブイキューブは、2012 年 11 月末より、データセンター間を専用ネットワークで接続することで、安定した通信と快適で安価なサービス利用環境を実現する Global Link の提供を開始。現在提供している日本、中国、シンガポール、マレーシア、インドネシア、タイ、ベトナム、インド、アメリカ、イギリスに加え、今回、フィリピンと香港を追加することでアジア地域を中心とした Global Link の対応国はこれで 12 か国となった。

日本とアジア各地域を結ぶインターネット回線は、回線障害による遅延や通信途絶などにより、サービスを快適に利用できない場合があった。また、国内拠点で導入しているテレビ会議システムと同等のサービスを海外拠点に設置することは、高価な専用回線の確保といった導入面での課題があった。



アジア地域にひろがるGlobal Link対応国

Global Link 対応国（ブイキューブ）

増加する本社との会議、各地の支店や工場といった国際的なコミュニケーションの機会に、V-CUBE ミーティングと Global Link を利用することで、アジア各国へ展開する企業の事業展開に貢献するとしている。

■USEN：Google Apps と連携可能なテレビ会議システムを販売開始

（PRTIMES：11月20日）

株式会社 USEN（東京都港区）は、法人向け ICT ソリューション「USEN BROAD-GATE 02」のクラウドサービス「Business OffiSuite」シリーズにおいて、テレビ会議システム「Chromebox for meetings」を11月18日より提供開始した。

本サービスは、Google 社が提供する Chrome OS 搭載の小型デスクトップ Chromebox を中心としたテレビ会議システム。ウェブカメラ、マイク、スピーカーユニット、リモコンがセットになっている。ただし、ディスプレイ（HDMI）はユーザが用意する。

会議をする際には、オフィスなど場所を選ばず、PC

やスマートフォン、タブレットからも参加できる。デバイスを問わず最大 15 台まで遠隔地との会議が可能となっている。本体を使った会議では、リモコンのボタンをワンクリックするだけでの簡単操作で開始でき、パスコードなどの入力不要となっている。また、Google のクラウド型グループウェアである「Google Apps for Work」「Google Drive for Work」と連携することで、参加者の招待や Google カレンダーからの会議室の追加などもできる。



Chromebox for meetings (USEN)

これまでも、USEN は、Google 社の正規販売パートナーとして、Google Apps for Work の日本展開直後からサービスを取り扱っており、1,000 社以上の導入支援を行っている。

導入・利用動向-国内

■リビエラ東京、VTV ジャパンが提供するカンファレンスサービスを利用し安定した通信環境での開催を実現

（11月26日）

VTV ジャパン株式会社（東京都千代田区）は、株式会社リビエラ東京（東京都豊島区）の、テレビ会議接続サービス「カンファレンスサービス」の活用事例を公開した。

披露宴や挙式に関するサービスをトータルプロデュースするリビエラ東京。2014年5月よりテレビ会議接続サービス カンファレンスサービスを利用し、同社の池袋・青山・逗子の3拠点を接続することで、社長

をはじめほとんどの社員が参加する総会を開催している。

カンファレンスサービスは、VTV ジャパンが提供しているテレビ会議の運用サポートサービス「VTV Advanced Care」のひとつ。接続ネットワークや接続する端末（テレビ会議専用機・タブレット）など制限のないテレビ会議の開催環境を提供する。ユーザが保有する既存の専用機を無駄にすることなく、また取引先など異なるネットワーク下のテレビ会議専用機や PC・タブレットとの接続も可能だ。

リビエラ東京では、他社の Web 会議サービスを活用していたが、突然切断するなど通信が不安定だったため、代替りのサービスを検討していた。同社より問い合わせを受けた VTV ジャパンは、同社の要望やネットワーク状況を考慮した上で、カンファレンスサービスを提案した。サービス利用開始後は、会議開催中に一度も切断したことはない安定した会議環境に満足しているという。

リビエラ東京では、今後、このサービスを活用した社内打ち合わせなど活性化を図ることはもちろん、顧客との婚礼の打ち合わせなどにも活用の幅を広げていく予定だ。

>>株式会社リビエラ東京 <http://www.riviera-i.jp/>

市場動向-国内

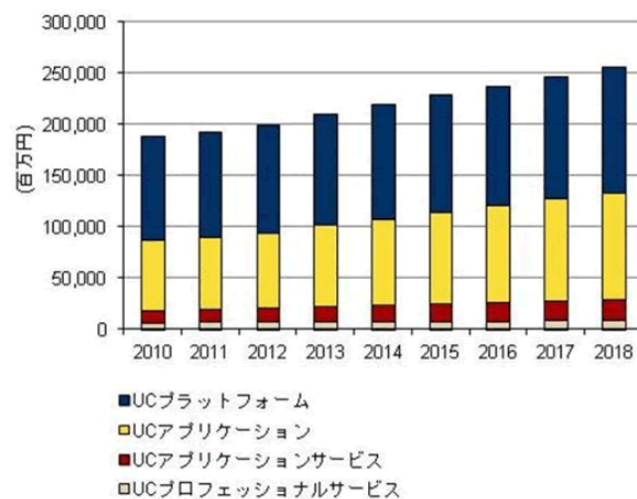
■IDC Japan：国内 UC&C 市場予測を発表、上半期国内市場規模は 1,141 億円（前年度比 5.1%増）

（11月25日）

IT 専門調査会社 IDC Japan 株式会社（東京都千代田区）は、国内におけるユニファイドコミュニケーション/コラボレーション（UC&C）市場の 2014 年上半期（1 月～6 月）市場動向を調査し、同市場の分析と 2018 年の

予測アップデートを発表した。（11月25日）

IDC では、UC&C 市場を、IP テレフォニー市場、コラボレーティブアプリケーション市場、IP コンファレンスシステム市場、IP コンタクトセンターシステム市場の 4 つのソリューション市場に分類。それぞれの市場について個別に調査、市場予測を行っている。



国内ユニファイドコミュニケーション/コラボレーション市場 セグメント別出荷額予測：2010年～2018年 (IDC Japan)

上記分類をふまえ、2014 年上半期の市場規模は、前年同期比 5.1%増の 1,141 億 1,000 万円となった。

IP テレフォニー市場：前年同期比 4.2%増。2013 年から続いている企業の音声プラットフォームリプレイス需要が好調に推移した。

コラボレーティブアプリケーション市場：前年同期比 9.4%増。2014 年から新たに合算したファイル同期/共有ソフトウェア市場が好調であることと Windows XP サポート終了によるクライアントソフトウェア置き換え需要があった。

IP コンファレンスシステム市場：前年同期比 4.0%増。ビデオ会議システムの価格低下によって 2013 年上半期は前年同期比マイナス成長となったが、2014 年上半期はベンダーのキャンペーンや Web 会議サービス市場の成長があった。

IP コンタクトセンターシステム市場：前年同期比

2.9%増。市場のSaaSへのシフトや小型システムの増加によって成長率が減速した。

上記結果から、2014年の国内UC&C市場は、2,192億1,300万円となり、前年比4.6%の成長になると予測を上方修正した。また、2013年から2018年における年間平均成長率(CAGR)は4.0%で成長するとし、これにより、2018年には2,554億4,100万円の規模になると予測した。

今回の発表は、IDCが発行したレポート「国内ユニファイドコミュニケーション/コラボレーション市場2014年上半期の実績と2014年から2018年の予測アップデート」(J14400108)にその詳細が報告されている。国内UC&C市場のセグメント/ソリューション別市場規模と市場予測などが示されている。

なお、同社窓口は、マーケティング(報道関係)とセールス(一般)となっている。

PR

株式会社日立ハイテクノロジーズ
<http://cnar.jp/Hitachi-HighTech3.htm>

セミナー・展示会情報

<国内・12月>

■【"見える"カレッジ】「流通・小売業」での遠隔コミュニケーションツール活用事例

日時：12月4日(木) 13:30~14:30

(接続開始時間：13:00~)

会場：ブイキューブ本社(東京都目黒区)

主催：株式会社ブイキューブ

詳細・申込：<https://vcube.smktg.jp/public/seminar/view/163>

■【"見える"カレッジ】

60%のコスト削減！3倍の成果！組織が変わる「全社員向け配信」とは！？

日時：12月10日(水) 14:00~16:00(受付開始:13:30)

会場：オンライン開催

主催：株式会社ブイキューブ

詳細・申込：<https://vcube.smktg.jp/public/seminar/view/162>

■Polycom Day 東京：マイクロソフト連携 最新ソリューション

日時：12月10日(金) 15:30~16:30(受付:15:15)

会場：ポリコムジャパン オフィス(東京都新宿区)

主催：ポリコムジャパン株式会社

詳細・申込：<http://www.polycom.co.jp/company/events.html>

■BIG PAD を活用したクラウド型 Web 会議サービス「TeleOffice」体感セミナー

日時：12月10日(水)/12月24日(水)14:00~16:00

*2014年10月から2015年3月までの日程あり。

会場：シャープ株式会社 東京支社

主催：シャープビジネスソリューション株式会社

詳細・申込：

<http://www.sharp-sbs.co.jp/event/regular/teleoffice-b.html>

国内その他：<http://cnar.jp/cna/event-j.html>

海外その他：<http://cnar.jp/cna/event-r.html>

※イベント情報は随時情報が入り次第掲載しております。

アーカイブ電子ブック版

>2003年-2013年：

http://www.catalog-square.co.jp/cna_report/

>2014年：http://www.catalog-square.co.jp/cna_ebook/

電子ブック制作：カタログスクウェア株式会社

<http://www.catalog-square.co.jp>

編集後記

今号もお読みいただきありがとうございました。

今年の定期レポートは残すところ12月15日号の1回となりました。12月31日号はお休みとなります。

次号もよろしく願い致します。

CNAレポート・ジャパン11月30日号おわり

ホームページ：<http://cnar.jp> お問い合わせ：cnar@cnar.jp